

2025年度 客員教員による ステップアップセミナー

参加無料

どなたでも無料でご参加いただける客員教員によるステップアップセミナー（公開講演会）です。時間は2時間。セミナー後半には、講師との質疑応答の時間もあります。参加申込方法は裏面をご覧ください。

福岡学習センター会場（定員50名）
（サブ会場（北九州サテライトスペース）でも参加できます。）

11月2日（日）10:00～15:00

※参加申込受付は10月2日（木）から開始

お申し込みはこちらから⇒



<p>村木 里志 九州大学大学院芸術工学研究院教授 (10:00～12:00)</p>	<p>テクノロジー時代における健康づくり 急速に進化するテクノロジーは、私たちの生活を大きく変えています。しかし、テクノロジーの利便性に振り回されず、個々の価値観を大切に生活を送ることが、心身の健康を保つ上で重要です。この講演では、テクノロジーのメリットとデメリットを深く探りながらテクノロジー時代の健康づくりについて考えます。</p>
<p>分部 利紘 西南学院大学人間科学部准教授 (13:00～15:00)</p>	<p>判断と決定の心理学 私たちは日々、知らず知らずのうちに自分の直感を頼りに判断や決定を下しています。しかし、その判断や決定が本当に最適であるとは限りません。私たちの判断や決定には特有の“くせ”があり、それが様々な選択に影響を与えていることが多くの研究で明らかになっています。本講演では、日常生活の具体例も交えながら、こうした判断や決定の傾向を心理学的な視点から学びます。</p>

2月8日（日）10:00～15:00

※参加申込受付は1月8日（木）から開始

お申し込みはこちらから⇒



<p>小山内 康人 九州大学名誉教授 (10:00～12:00)</p>	<p>日本で起こる地震・津波の発生機構と災害 近年、日本各地で大規模な災害をともなう地震が頻発しています。九州でも2005年の福岡西方沖地震や2016年の熊本地震でなどの活断層地震で大きな被害が発生し、2024年以降は南海トラフ地震とも関連する日向灘での海溝型地震も頻発しています。このセミナーでは、地震や津波の発生メカニズムについてわかりやすく解説し、日本では避けることができない災害に向けて、防災・減災意識の向上に役立てて欲しいと思います。</p>
<p>南里 豪志 九州大学准教授 (13:00～15:00)</p>	<p>プログラミングのはじめ方 パソコンなどで簡単にプログラムを作成できるツールを使った、プログラミングのはじめ方を紹介します。なお、本講座の定員は、福岡学習センター会場が20名、北九州サテライトスペース会場が10名です。また、ノートパソコンかタブレットをご持参ください。学外の方につきましては、ポケットWi-Fiなどインターネットに接続できる環境をご準備ください。 ※北九州サテライトスペースにて参加される方は、インターネット接続環境の準備は不要です。</p>

2月22日（日）10:00～15:00

※参加申込受付は1月22日（木）から開始

お申し込みはこちらから⇒



<p>金子 周平 九州大学大学院人間環境学研究院准教授 (10:00～12:00)</p>	<p>筆記の心理：日記や手紙から心理療法まで 日記にしても手紙にしても、何かを書くこととだけで、心は独特な動きを始めます。結果的には一文字も書かれなくても、筆記の構えはそれだけで心理的な作業だと言えます。心理療法では、悩み事や葛藤、心に残った思いについて、日記や手紙形式で書く作業を活用することがあります。日常生活の中でも書くことは心の健康を保つのに役立つでしょう。今回のセミナーでは、筆記の心模様と心理療法を紹介します。</p>
<p>田淵 浩二 九州大学大学院法学研究院教授 (13:00～15:00)</p>	<p>刑事司法の担い手たち 犯罪、捜査、裁判といった刑事司法の分野は社会生活とも馴染みが深く、警察、検察、裁判所、弁護士といった刑事司法の担い手がテレビドラマの主役として登場することも少なくありません。そこで、実際にこれらの担い手たちはいかなる組織の中で、どういう役割を果たすことが期待されており、それをどうやって果たそうとしているかについて、最新版の白書や裁判官の著作物などを読みながら、少し詳しく学んでみましょう。</p>

北九州サテライトスペース会場（定員30名）
（サブ会場（福岡学習センター）でも参加できます。）

3月7日（土）13:00～15:00

※参加申込受付は2月7日（土）から開始

お申し込みはこちらから⇒



<p>鶴野 玲治 九州大学大学院芸術工学研究院教授 (13:00～15:00)</p>	<p>計算が創る映像—コンピュータグラフィックスの理論と表現 コンピュータグラフィックス(CG)は、光の反射や屈折といった物理現象を計算しリアルな映像を生み出す技術です。写真は光が物体に当たりレンズを通してセンサーに結像することで得られます。このプロセスをシミュレーションすれば写真のような画像を生成できます。本セミナーでは、CGの基礎となる考え方を紹介しコンピュータだからこそ可能な「描く」「見せる」「魅せる」「操作する」といった表現技術について解説します。</p>
------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※参加申込方法は裏面をご覧ください。

参加申込方法

受付開始後、①Googleフォーム②電子メール③FAX④お電話 のいずれかの方法により、下記5項目についてお知らせください。※ご注意：受付開始前の申込はお受けできません。

【ご連絡いただく項目】

1. 参加希望セミナー名
2. 参加会場（福岡または北九州）
3. 申込者氏名（ふりがな）
4. ご連絡先（TEL）
5. 申込者属性（在学生・一般）

- ① 電子メール  fukuoka-koen@ouj.ac.jp
（セミナー申込受付専用アドレス）
- ② F A X  092-585-3039
- ③ お電話  092-585-3033